

菊かおる文化の日 長年の功績たたえ

虻川 政義 様 (日ノ出)

の十

日に、

長年の功績

日

(旦) 文

功

労

章



彰式が公民館恵み野ホ

ールで執りおこなわれ

員会文化奨励賞の町表表彰・褒賞及び教育委

彰・ふるさと永住功労章・功労表彰・善行表

状が手渡されました。

め多くの関係者が出席、

式には受賞者をはじ

あり厳粛のうちに町表

一政義さんから謝辞が受賞者を代表して虻

式を終了しました。

唱され、

地方自治の確立と進展

のためにご尽力いただいていま

受賞されたかたがた

次のとおりです。

会教育委員兼公民館運営審議会民健康保険運営協議会委員や社発展に貢献され、この他にも国発展に貢献され、この他にも国を展に貢献され、地域農業ので20年間務められ、地域農業のまた農業委員としても現在ま

人格高潔にして識見に優れ、は誠に大きいものがあります。要職に就かれるなど、その功績要員など様々な分野で数多くの

平成2年に和寒町功労表彰、平成2年に和寒町功労表彰、平成2年に北海道農業会議会長表彰、また農村議会議長会会長表彰、また農村議会議長会会長表彰、また農平成32年に北海道農業会議会長平成25年に北海道農業会議会長



功労章、功労表彰受賞者 前列左から小野寺さん、 大石さん、虻川さん、白 さん、佐藤さん

たって統計行政推進に多大なごを調査や国勢調査など長年にわ本調査や国勢調査など長年にわずに務められました。

努力をいただいています。

他にも数多くの要職を歴任されておりますが、剣道の有段者れておりますが、剣道の有段者として、地域の子供たちを長年として、地域の子供たちを長年として、地域の子供たちを長年されておりますが、剣道の有段者にある。

業貢献賞を受賞されています。者表彰、平成20年には北海道産平成16年には土地改良事業功労平成13年に和寒町功労表彰、

大石 宰 様 (南丘)

白土

春夫

様

(北町)



平成3年に和寒土地改良区理事に就任されて以来、農業経営事に就任されて以来、農業経営事に就任されて以来、農業経営のための基盤整備事業にご安定のための基盤整備事業にごめたって奔走、平成14年のてとして土地改良区合併協議の先として土地改良区合併協議の先といる。

ら、地域住民はもとより多くの事に当たる人柄であることか

公正な判断力と行動力を持って

かたから信頼され、そのご活躍

消防団員として昭和49年から今年3月に勇退されるまでの男に務められ、町民の財産、生命の保全に尽力されました。この間、副団長、団長をそれぞれの間、副団長、団長をそれぞれの間、副団長、団長をそれぞれをもって幾多の災害に出動し、幹部として、また最高世番として冷静な判断力と的でな指示のもと、被害の軽減に努められた手腕は高く評価されるいます。

認めるところです。 いらも慕われるお人柄は衆人の けてこられるなど、やさしく誰 域の子供たちの安全を見守り続 がらも慕われるお人柄は衆人の からも慕われるお人柄は衆人の

賞されています。 が認められ消防庁長官表彰を受 平成19年に長い間の消防団活動 平成18年に和寒町功労表彰、



河元

増司

様

(札幌市東区)

義父

橘

満夫さんの死去に

和寒町の産業振興のため

ものです。

チヤ子

月に多額のご寄附をいただいた に役立てて頂きたいと、本年5 評価されています。

あ

り、これまでのご功績は高く 実で地域の人望も厚いかたで

善

行

表

彰

広くご尽力され、お人柄も温厚 計調査員として本町の振興に幅

功 労 表 彰

小野寺秀夫 様



(西町

「和51年から平成20年に勇退 本町の交 指導員

その手腕を遺憾なく発揮さ

れ、その手 の先頭で会を円滑にまとめら 会の会長として4年間、 ただき、さらに交通安全指導員 通安全運動の推進にご尽力をい 通安全指導員として、 されるまでの32年間にわたり交 また固定資産評価補助員や統

> 産の保護に尽力され、平成17年の長きにわたって町民の生命財 れました。 育成や防火思想の普及に努めら には分団長に推挙され、 消防団員として入団以来25年 団員の

めるところです。 も厚く、そのご活躍は誰もが認 にご努力をいただき、住民の安 も22年間、交通安全運動の推 てご尽力をいただきました。 心安全のために日夜街頭に立っ さらに交通安全指導員として 温厚なお人柄で、地域の人望



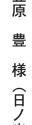
武雄 様 (北町 褒

章

佐藤









小笠原 (日ノ出)

褒賞受賞の小笠原さん(前列中央)

おりです。 (故) 髙 染 鷲 鈴 菅 宍 佐 佐 合 下栗栗橘加音小奥大遠瓜稲伊石 橋 野 見 木 原 戸 藤 藤 田 司 山 本 内 藤 田 島 山 石 藤 (五十音順) シゲ ぞ を あリマ信秀常榮充俊 いウサ 子子子治雄雄子子夫 小 夏三晴ユフ リミ 夜實子幸子子子 美津子 様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様

取得に寄与されました。

上司や

発展に貢献されています 部下からの信望が厚く、 精通する有能な社員として職務

くの資格を取得され、

各分野に

て、各種工事の施工に関する多

入社以来、土木畑の技術者とし

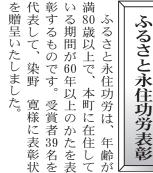
長としてご活躍されています。

株式会社近藤組品質管理室

年の長きにわたり勤務され、

に精励され、会社のIS〇認証

受賞されましたかたは次のと





ふるさと永住功労表彰受賞者

渡渡渡吉吉矢水松本番西白道鴇谷田髙川 部辺辺田田萩上下間場本部順田口中橋 恒ヶ信 イ 雄子子 信フミ子子 玉和夕英豊 キ 子子子治子 松仲文一 1 歳子子男登子

様様様様様様様様様様様様様様様様様様

教育委員会文化奨励賞

丹野 喜和 様 (朝日)



平成19年12月に奥伝位、平成から厚い信頼を得られています。まれ、仲間を大切にされて吟友会し、会の活動に熱心に取り組会し、会の活動に熱心に取り組

堂前 靜子 様 (松岡)

れ、例会には必ず出席し、毎月年4月に北の雲短歌会に入会さまれ信望の厚いかたで、平成7まれ信望の厚いかたで、平成7まれ信望の厚いかたで、平成7まれ信望の厚いかたで、発想が豊かで誠実で明るく、発想が豊かで

ます。
は、作品は日常の生活の中のられ、作品は日常の生活の中のられ、作品は日常の生活の中ののも、指導の先生よりのをいるがあり、指導の先生よりがあり、指導の生活の中のが、できない。

平成19年4月からは短歌会の平成19年4月からは短歌会の



髙瀬 征勝 様 (南町)



です。 行動力があり、豊かな発想の 特ち主で、仲間からも慕われ信 を誰よりも理解されているかた を正よりも理解されているかた

林 隆則 様 (三笠)



誠実温厚な人柄で、常に新しい企画を取り入れる研究熱心で もあるとともに、指導力に優れ 会員の信頼が厚いかたです。 昭和55年4月から和寒フォー トクラブに入会し、昭和59年4 トクラブに入会し、昭和59年4 に参画、写真文化普及のため尽 に参画、写真文化普及のため尽 による写真の高度な処理技術を 駆使して優れた作品を創作して 発表されるなど地域文化の発展 に寄与されています。

加されています。 する傍ら、茶会にも積極的に参毎年町民文化祭に生花を出品

30代で池坊に入門、技術を磨かれ、大胆かつ独創的な作品をかれ、大胆かつ独創的な作品をながら、睦会の発展に寄与さながら、睦会の発展に寄与さながら、睦会の発展に寄与され、平成11年1月から会の会長として、本町の文化振興に貢献されています。

